

執筆者紹介（執筆順）

近藤則夫（こんどう のりお）（第1章，第2章，第6章〔三輪博樹との共著〕，終章）

所 属 アジア経済研究所 地域研究センター南アジア研究グループ長

主要著作 『現代インドの国際関係：メジャー・パワーへの模索』（〔編著〕アジア経済研究所，2012年），『インド民主主義体制のゆくえ：挑戦と変容』（〔編著〕アジア経済研究所，2009年），*Indian Parliamentary Elections after Independence: Social Changes and Electoral Participation* (Institute of Developing Economies, Chiba, 2003)。

佐藤 創（さとう はじめ）（第3章，第7章）

所 属 アジア経済研究所 地域研究センター南アジア研究グループ長代理

主要著作 『アジア諸国の鉄鋼業：発展と変容』（〔編著〕アジア経済研究所，2008年），『パキスタン政治の混迷と司法』（〔編著〕『情勢分析レポート』No. 13，アジア経済研究所，2010年）。「インドにおける経済発展と土地収用—「開発と土地」問題の再検討に向けて」（『アジア経済』第53巻第4号，2012年）。

太田仁志（おおた ひとし）（第4章，第8章）

所 属 : アジア経済研究所 地域研究センター南アジア研究グループ

主要著作 "India's Senior Citizens' Policy and an Examination of the Life of Senior Citizens in North Delhi" (*Indian Journal of Human Development*, Vol. 7, No. 1, 2013)，「インドの非組織部門における労働組合の組織化考」（『早稲田商学』第428号，2011年），「組織化趨勢でみる労働組合の代表性と労働運動の動態—インド労働組合の政治経済論—」（近藤則夫編著『インド民主主義体制のゆくえ—挑戦と変容—』アジア経済研究所，2009年）。

三輪博樹（みわ ひろき）（第5章，第6章〔近藤則夫との共著〕）

所 属 : 中央大学法学部兼任講師

主要著作 『現代南アジアの政治』（〔堀本武功との共編著〕放送大学教育振興会，2012年），『インド民主主義の発展と現実』（〔広瀬崇子・北川将之との共編著〕勁草書房，2011年），「インドにおける政党政治と地域主義——テランガーナ州創設運動を事例として——」（近藤則夫編著『インド民主主義体制のゆくえ——挑戦と変容——』アジア経済研究所，2009年）。

溜 和敏（たまり かずとし）（第9章）

所 属 日本学術振興会特別研究員 PD

主要著作 「核兵器保有をめぐる国内要因論の再検討——インドによる1998年の核実験を事例に」（『国際安全保障』第38巻第3号，2010年），「現代インド・中国関係の複合的状況——リベラリズムの視点からの一考察」（近藤則夫編著『現代インドの国際関係——メジャー・パワーへの模索』アジア経済研究所，2012年）。